

## 床暖房準対応

# 桧圧密フローリングとは?!

圧密加工によって、桧をより強く、より硬くしました。

- 徹底した人工乾燥によって含水率を下げ、8~10%にしています。
- 人工乾燥時に木の中に発生する力を特殊装置によって平滑にしているため、そりや狂いがほとんどありません。
- 節補修は、本物の木の枝の輪切りを埋め木して行います。埋め木の周囲は、細かいすき間も手作業にて再度補修しています。
- 節は圧密により角が丸くなっているため、靴下のひっかかりが起きません。
- 原板からすべてサンドペーパーの加工なので、節の欠けが少なく、逆目が起きない上、最終仕上げは特殊光沢仕上げをしていますので、塗装のムラも出ません。
- 桧はヤニが出るため最終仕上げは出荷の直前に行います。
- 寸法精度は±0.1mmなので、広い面積での延べ巾の違いが少ないです。
- 自然塗料による塗装の商品なので、アトピーやアレルギーにも安心です。
- 70年以上経っている良い丸太から作っているため、きれいな丸い節が多く、素足で歩くと感触が良いです。

伸縮が気にならないよう工夫された形状です。

実用新案出願中



## 床暖房のすすめ

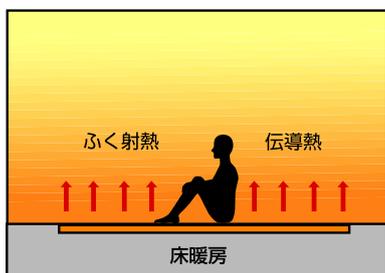
ヒーターは電気式と温水式  
どちらも使用可能です。

「頭寒足熱」の快適さ。

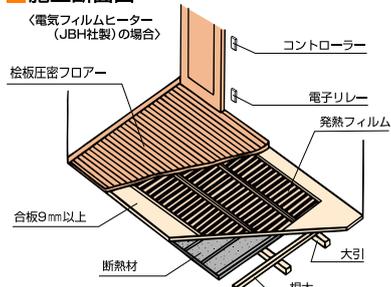
- 足の裏からの温かさで冷えを防ぎます。
- 温風が出ないのでホコリがたちません。
- ふく射熱（遠赤外線）で体の芯から暖めてくれます。
- 暖房機器がないので安全で部屋が広く使えます。



### 床暖房の場合



### 施工断面図



### 40℃/24H 連続加熱「板巾ちぢみ試験」

床暖用 桧 15×105 圧密フローア 特一等塗装品

板No. ①②③④⑤⑥



〈電気フィルムヒーター(JBH社製)の場合〉